



平成29年3月19日

東京都千代田区四番町5番地3  
科学技術振興機構（JST）  
Tel：03-5214-8404（広報課）  
URL <http://www.jst.go.jp>

## 「第6回 科学の甲子園全国大会」 岐阜県立岐阜高等学校チームが優勝

JST（理事長 濱口 道成）が平成29年3月17日（金）から3月20日（月）までの日程で開催している「第6回 科学の甲子園全国大会」（開催場所：茨城県つくば市）は、全競技を終え、その結果、岐阜県立岐阜高等学校のチームが優勝しました。

「科学の甲子園全国大会」は科学好きの裾野を広げるとともに、トップ層のさらなる学力伸長を目的として、高校生等を対象に平成23年度に創設されました。

第6回全国大会には、過去最高の参加校数となった682校から8,244名のエントリーがあり、各都道府県の選考を経て選抜された47校、合計361名の高校生達が、科学に関する知識とその活用能力を駆使してさまざまな科学的課題に挑戦しました。

筆記競技と3つの実技競技の得点を加算した総合成績により、岐阜県立岐阜高等学校のチームが優勝、奈良県代表 東大寺学園高等学校のチームが第2位、愛知県代表 海陽中等教育学校のチームが第3位となりました。そのほか、産学官の連携による科学技術系人材育成を推進する企業賞を含む、全ての成績については別紙を参照してください。また、大会の概要や出場校の選考などの詳細は、下記ホームページを参照してください。

「第7回 科学の甲子園全国大会」は、平成29年度に埼玉県にて開催される予定です。

JSTでは、発達段階に応じて才能を伸ばせるよう体系的な人材育成を推進しています。今後も「科学の甲子園全国大会」をはじめとする事業の実施を通じて、科学好きの裾野を広げ、生徒が才能を十分に発揮し、切磋琢磨する機会を提供していきます。

ホームページURL：<http://koushien.jst.go.jp/koushien/>

### <添付資料>

- 別紙1：「第6回 科学の甲子園全国大会」 成績一覧
- 別紙2：「第6回 科学の甲子園全国大会」 成績（6位～10位）一覧
- 参考1：「第6回 科学の甲子園全国大会」 都道府県代表校一覧
- 参考2：「第6回 科学の甲子園全国大会」 協働パートナー一覧

### <お問い合わせ先>

科学技術振興機構 理数学習推進部 才能育成グループ  
〒332-0012 埼玉県川口市本町4-1-8 川口センタービル  
担当：ラオ ちぐさ、小川 千津（オガワ チヅ）、落合 圭（オチアイ ケイ）  
Tel：048-226-5665 Fax：048-226-5684 E-mail：[koushien@jst.go.jp](mailto:koushien@jst.go.jp)

## 「第6回 科学の甲子園全国大会」 成績一覧

競技・成績	基準	学校名
総合成績 優勝 文部科学大臣賞 CIEE/TOEFL賞	筆記、実技競技の合計点の 点数順	岐阜県立岐阜高等学校チーム
総合成績 第2位 科学技術振興機構理事長賞 UL Japan賞		奈良県代表 東大寺学園高等学校チーム
総合成績 第3位 茨城県知事賞 常陽銀行賞		愛知県代表 海陽中等教育学校チーム
総合成績 第4位 つくば市長賞 筑波銀行賞		兵庫県代表 灘高等学校チーム
総合成績 第5位 日本理科教育振興協会賞		神奈川県代表 栄光学園高等学校チーム
筆記競技 第1位 講談社賞	筆記競技の最高得点	愛知県代表 海陽中等教育学校チーム
筆記競技 第2位 内田洋行賞	筆記競技の第2位	神奈川県代表 栄光学園高等学校チーム
実技競技① 第1位 トヨタ賞	実技競技①の最高得点	愛知県代表 海陽中等教育学校チーム
実技競技① 第2位 ケニス賞	実技競技①の第2位	新潟県立新潟高等学校チーム
実技競技② 第1位 パナソニック賞	実技競技②の最高得点	奈良県代表 東大寺学園高等学校チーム
実技競技② 第2位 ヤガミ賞	実技競技②の第2位	千葉県代表 渋谷教育学園幕張高等学校チーム
実技競技③ 第1位 SHIMADZU賞	実技競技③の最高得点	岐阜県立岐阜高等学校チーム
実技競技③ 第2位 ナリカ賞	実技競技③の第2位	徳島市立高等学校チーム
企業特別賞 旭化成賞	最も優れたチームワークを 発揮した優秀校	秋田県立秋田高等学校チーム
企業特別賞 アジレント・テクノロジー賞	実技競技①で最も優れた実 験スキルを発揮した優秀校	茨城県代表 江戸川学園取手高等学校チーム
企業特別賞 学研賞	実技競技③で優れたメカ・ デザインを開発した優秀校	三重県立伊勢高等学校チーム
企業特別賞 埼玉県経営者協会賞	1年生を含むチームの中の 優秀校	福岡県代表 久留米大学附設高等学校チーム
企業特別賞 帝人賞	女子生徒3名以上を含むチ ームの中の最優秀校	宮崎県立宮崎西高等学校チーム
企業特別賞 日立財団賞	最もイノベーションを予感 させるユニークな解答をし た優秀校	三重県立伊勢高等学校チーム

## 「第 6 回 科学の甲子園全国大会」 成績（6 位～10 位）一覧

競技・成績	基準	学校名
総合成績 第 6 位	筆記、実技競技の合計点の 点数順	茨城県代表 江戸川学園取手高等学校チーム
総合成績 第 7 位		徳島市立高等学校チーム
総合成績 第 8 位		東京都代表 筑波大学附属駒場高等学校チーム
総合成績 第 9 位		千葉県代表 渋谷教育学園幕張高等学校チーム
総合成績 第 10 位		大阪府代表 大阪星光学院高等学校チーム

## 「第 6 回科学の甲子園全国大会」都道府県代表校一覧

No	都道府県	学校名	出場回数
1	北海道	北海道室蘭栄高等学校	初出場
2	青森県	青森県立青森高等学校	3回目
3	岩手県	岩手県立盛岡第一高等学校	5回目
4	宮城県	仙台高等専門学校	初出場
5	秋田県	秋田県立秋田高等学校	5回目
6	山形県	山形県立米沢興譲館高等学校	3回目
7	福島県	福島県立会津学鳳高等学校	2回目
8	茨城県	江戸川学園取手高等学校	初出場
9	栃木県	栃木県立宇都宮高等学校	6回目
10	群馬県	群馬県立高崎高等学校	初出場
11	埼玉県	埼玉県立浦和高等学校	2回目
12	千葉県	渋谷教育学園幕張高等学校	4回目
13	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	4回目
14	神奈川県	栄光学園高等学校	6回目
15	新潟県	新潟県立新潟高等学校	5回目
16	富山県	富山県立富山中部高等学校	4回目
17	石川県	石川県立金沢泉丘高等学校	5回目
18	福井県	福井県立若狭高等学校	初出場
19	山梨県	山梨県立甲府南高等学校	2回目
20	長野県	松本秀峰中等教育学校	初出場
21	岐阜県	岐阜県立岐阜高等学校	6回目
22	静岡県	静岡県立掛川西高等学校	初出場
23	愛知県	海陽中等教育学校	2回目
24	三重県	三重県立伊勢高等学校	4回目
25	滋賀県	滋賀県立膳所高等学校	6回目
26	京都府	京都府立洛北高等学校	初出場
27	大阪府	大阪星光学院高等学校	2回目
28	兵庫県	灘高等学校	3回目
29	奈良県	東大寺学園高等学校	初出場
30	和歌山県	智辯学園和歌山高等学校	4回目
31	鳥取県	鳥取県立鳥取西高等学校	6回目
32	島根県	島根県立出雲高等学校	初出場
33	岡山県	岡山県立岡山朝日高等学校	3回目
34	広島県	広島大学附属高等学校	初出場
35	山口県	山口県立徳山高等学校	3回目
36	徳島県	徳島市立高等学校	5回目
37	香川県	香川県立丸亀高等学校	2回目
38	愛媛県	愛媛県立今治西高等学校	2回目
39	高知県	高知工業高等専門学校	初出場
40	福岡県	久留米大学附設高等学校	5回目
41	佐賀県	弘学館高等学校	2回目
42	長崎県	長崎県立長崎西高等学校	5回目
43	熊本県	熊本県立人吉高等学校	初出場
44	大分県	大分県立大分豊府高等学校	初出場
45	宮崎県	宮崎県立宮崎西高等学校	6回目
46	鹿児島県	ラ・サール高等学校	6回目
47	沖縄県	沖縄県立那覇国際高等学校	2回目

## 「第6回 科学の甲子園全国大会」協働パートナー 一覧

(50音順)

## ■ 協賛企業・団体一覧

No	協賛企業・団体
1	旭化成株式会社
2	アジレント・テクノロジー株式会社
3	株式会社内田洋行
4	株式会社学研ホールディングス
5	ケニス株式会社
6	株式会社講談社 (R i k e j o)
7	一般社団法人 埼玉県経営者協会
8	C I E E ( E T S T O E F L )
9	株式会社島津製作所／株式会社島津理化
10	株式会社常陽銀行
11	株式会社筑波銀行
12	帝人株式会社
13	トヨタ自動車株式会社
14	株式会社ナリカ
15	公益社団法人 日本理科教育振興協会
16	パナソニック株式会社
17	公益財団法人 日立財団
18	株式会社ヤガミ
19	株式会社 U L J a p a n

■ 応援企業・団体一覧

No	応援企業・団体
1	A G S 株式会社
2	株式会社埼玉りそな銀行
3	三州製菓株式会社
4	サントリーホールディングス株式会社
5	株式会社タムロン
6	凸版印刷株式会社
7	公益財団法人 日本発明振興協会
8	株式会社ハーベス
9	ブリタニカ・ジャパン株式会社
10	株式会社武蔵野銀行
11	学校法人ものづくり大学